

メーデー報告

第90回メーデー中央大会を開催

格差をなくし、平和を守る！笑顔あふれる未来をつくらう！すべての仲間の連帯で！



連合会長挨拶

4月27日、第90回メーデー中央大会が開催され、会場となった代々木公園B地区には連合の組合員、中央労協、労金協会、全労済、退職者連合などの関係団体、NP・O・NGOなどの諸団体から約3万7千名（主催者発表）の仲間が集まりました。JR貨物連合からも各単組と共にJR貨物連合関東地区協議会の組合員10名が参加しました。

昨年引き続き、会場中央のステージに参加者が取り囲むスタイルで、芳野実行副委員長（連合副会長）による開会宣言で式典を開催し、神津実行委員長（連合会長）が主催者を代表して挨拶し「日本のメーデーは大正時代の99年前に始まり、弾圧を受けて開催できなかった時を経て、今回90回の節目を迎えた。今、私たちはさまざまな難題を抱えているが、この99年間に積み上げてきた団結の力をもってすれば、どのような状況も乗り越えられる。新しい「令和」につなぐべく記念すべき大会にしたい」と「7月に行われる参議院選挙では、私たちの仲間が勇気を振り絞って手を挙げてくれてい

論を重ね、解決に取り組んでいく」と述べられました。続いて、メーデー中央大会を後援している東京都から、小池都知事が「来年の東京2020オリンピック、パラリンピックに向け、連合組合員の都市ボランティアへの登録や“みんなのメダルプロジェクト”へのご協力に感謝する。東京都は女性の活躍を応援し、男女に関わらず育児や介護と仕事が両立できる東京をめざしていく。みなさんと連携して東京都の政策と、都民の暮らしをしつかりと前へ進めたい」と述べられました。

その後、在日ビルマ市民労働組合会長のミンスイさんが外国人労働者の立場から「今日は岐阜から技能実習生として働く仲間も参加している。彼女たちは実習先でいじめや人権侵害を受けていたが、連合とJAMに相談し、今では安全な実習先にいる。外国人労働者が増えていくことは、日本経済の貢献にもつながる。私たちの問題に、連合の皆さんの力を貸してほしい」と呼びかけました。さらに、昨年の西日本豪雨で被災された岡山県の守屋美雪さんが「高齢者が多い地域で、洪水の片づけもままならず途方に暮れていた。そこに連合がボランティアとして来てくださり、みなさんの体力・知力・技術力とに助けられました。私の住む真備町は被災した辛さよりも、みなさんとの出会いが活力になりました。連合の皆さんの今後の活躍に期待したい」と述べられました。



関東地区連絡会

最後に、永島メーデー常任実行委員がメーデー宣言（案）を提案し、満場の拍手で採択され、白川実行副委員長（連合東京会長代理）の閉会あいさつ、増本青年活動委員会（ユースター委員会）委員長（団結がんばろう）の三唱で閉会しました。メーデー会場では、NP・O・NGOの出店や被災者復興の物産展の他にも、第90回メ



小池東京都知事

「支え合い」は「ささえ愛」。仲間みんなで守り合いたい。

交運共済は、JRやJR関連企業で働く仲間を守る相互扶助の共済です。厚生労働省の認可を得て事業を行い、組合員とご家族の安心と生活をサポート。慶弔見舞金制度の総合共済から、火災、地震風水害、交通災害、生命、入院、マイカー、自賠責、総合医療と共済事業を展開し、幅広い保障体制を整えています。



「デー・記念イベントとして「メーデー」を振り返る写真展」、公園内音楽堂では「みんなで90にチャレンジ 青空に叫ぶ」を開催、写真展には多くの人が足を止めていました。また、来年に開催を控えるパラリンピックを盛り上げるため、ボッチャの体験を行い、家族も含めてたくさんの方がボッチャを楽しみました。組合員はおまつりムードの中でも、メーデーの意義を認識しながら帰路につきました。

連合静岡地域協議会メーデー

4月21日、連合・静岡地域協議会主催によるメーデーが静岡市清水区清水マリンドックで開催され、静岡支部組合員が参加しました。メインスローガンである「格差をなくし 平和を守る！ 笑顔あふれる未来をつくろう」すべての仲間の連帯で！」を掲げ開会しました。

晴天の中、約5000人の参加があり、岩崎連合静岡地域協議長より開会の挨拶後、連合静岡の渡辺副会長からは、「長時間労働の是正や働き方改革の必要性の対応をしていかなければならない。働くことに関してもう一度考え私達、家族、子供達を働き続けて幸せになれるような環境づくりをしていきたい」と挨拶がありました。引き続き、田辺信宏静岡市長、榛葉賀津也堀池秘書、各県議会議員、各市議会議員の挨拶と、労働金庫役員、メッセージの紹介披露を受けてメーデー宣言を全員で採択を行いました。その後は、恒例の労協まつり2019、子供達の中では有名な「騎士竜戦隊リュウソウジャーショー&握手会、豪華景品が当たる抽選会で大いに盛り上がりま



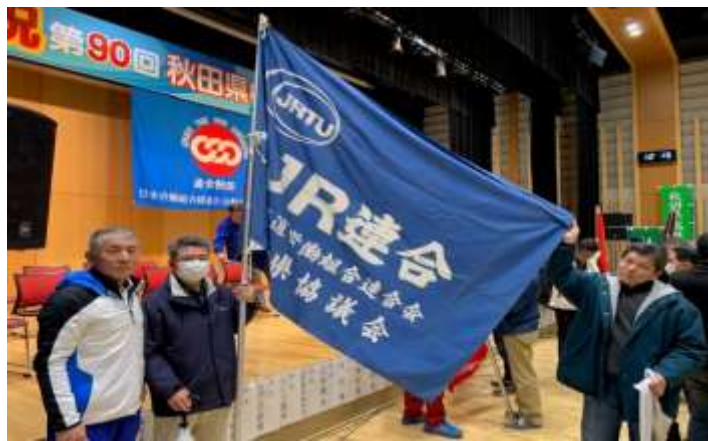
る抽選会で大いに盛り上がりま

連合秋田第90回県中央メーデー

4月27日、秋田市内において、連合秋田第90回県中央メーデーが開催され、約1200人の労働組合員が集まり、スローガンに「格差をなくし、平和を守る！ 笑顔あふれる未来をつくろう」すべての仲間の連帯で！ 第90回秋田県メーデー」を掲げ、JR連合の旗の下に、東北地区本部から4名が参加しました。

連合秋田黒崎保樹会長の挨拶では「賃上げの流れは維持されており、年次有給休暇5日間の取得義務化など働き改革も進んでいる。本件経済の発展や雇用の拡大に向け、取り組みを強化する」と挨拶され、来賓の佐竹秋田県知事は「働きやすい環境と、それに見合った賃金を確保することが企業の力となる。今後、働き方改革や勤労者の待遇向上を進めたい」と

と挨拶がありました。式典の最後には、今月行われた統一地方選挙の結果報告がされ、7月に行われる衆議院選挙における連合推薦候補者全員の当選に向けて行動することを確認し、参加者全員で「団結ガンパロー」を三唱し閉会しました。当日は雨予報の為、室内開催となり、ぎゅうぎゅう詰めの熱気あふれるメーデーとなりました。尚、パレードは中止となりました。



社民党福岡県連合主催による参議院議員選挙に向けた決起集会を開催

10連休最終日の5月6日、社民党福岡県連合主催による参議院議員選挙に向けた決起集会が福岡市内で開催され、立ち見も出るなど多くの参加があり、貨物鉄産労からも参加しました。集会は、主催者挨拶に続き先の統一地方選挙で当選した議員か



らの挨拶がありました。福岡の社民党は全国比較でもかなり良い成績で当選を果たしています。次に社民党全国連合から横田総務企画局長が、参議院議員選挙における社民党の政策について説明しました。とりわけ、安倍政治の検証を行う中から、本当に生活は、平和はよくなっているのか、一度見詰め直さねばなりません。そして本日のメインである、参議院議員選挙全国比例候補である吉田ただとも前党首から力強い決意表明があり、万雷の拍手を受けていました。団結がらばろうで集会を締め、吉田候補は街頭演説へ繰り出しました。

第90回全道メーデー

例年は5月1日に開催していますが、今年は日程を変更し4月27日に労働者の祭典メーデーが開催されました。今年で90回目となった全道メーデーは、大通公園8丁目広場に5000人

人生を渡っていくには、
しっかりした橋が必要です。

長い人生には、病気、交通事故、火災、地震…など、何が待っているかわかりません。安心できる暮らしの「架け橋」として交運共済が頼りになります。営利を追求しないぶん、少ない掛金で大きな保障が得られるのが大きな特徴。しっかりワイドにガードする、交運共済をお役立てください。





(200団体)が参加しました。今年メインスローガンに「格差をなくし、平和を守る！笑顔あふれる未来をつくろう」すべての仲間の連帯で！」を掲げ、JR連合旗の下に貨物鉄道労・JR北労組の組合員が参集しました。当日は受付開始時から小雨がぱらつき、11時のデモ行進時には小雨が吹きつける厳しい天候になりました。式典では連合北海道出村会長が、「春闘で約半数の組合がまだ妥結していないことを挙げ、メーデーの意味をしっかりと確認し、すべての組合で解決を促進していかなければならない」と訴え、また、4月1日施行の働き方改革関連法に触れ「改革の前に違法な働き方を一掃し、すべての労働者の立場に立った働き方の実現をもとめていく」と決意を述べ、さらには7月の参議院選挙での推薦候補者の必勝に向け奮闘していこうと挨拶があり、その後、阿部北海道副知事、秋元札幌市長、荒井連合北海道国会議員団会議会長、石川ともひろ元衆議院議員が挨拶をおこない、あわせて7月の参議院選挙北海道選挙区候補予定者の原谷那美さん・勝部賢志さんの紹介と挨拶があり、

最後にメインスローガンとメーデー宣言・特別決議案(2本)が採択され、団結ガンバローを三唱し、札幌市内を3つのグループに分かれてパレードを行いました。

JR連合在札協議会交流会

メーデー終了後、恒例の「JR連合在札協議会交流会」が市内で開催されメーデー参加者で参加しました。交流会は主催者挨拶・乾杯ではじまり、限られた時間でしたが大いに盛り上がるなか、JR議員団の道議・市議、国会議員からの挨拶を受け盛大な拍手で歓迎しました。交流会の最後は、在札協議会副議長の菊地委員長が乾杯を終了し、JR北労組・貨物鉄道労の両組合員が楽しいひと時を過ごし、参加者それぞれが職場で奮闘することを確認していました。



第90回北九州メーデー

第90回北九州メーデーが4月27日、小倉北区「あさの汐風公園」にて開催され、貨物連合九州としてOB、家族を含め総勢16名がJR連合の仲間と共に参加しました。主催者連合北九州の堂原議長は、「この4月から、改正労働基準法をはじめとする、働き方改革関連法が施行された。誰もが健やかに安心して働き続けられるよう、36協定遵守など真に働く者のための働き方改革を確実に遂行していかなければならない。また、これまで「底上げ、底支え」「格差是正」の流れを継続し、社会的セーフティネットを拡大強化を図り、子育て、医療、介護など将来不安を払拭していき、労働者福祉事業団体やNGO/NPOなどの諸団体と連携し、「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざして取り組んでいく」と訴えた。終了後は晴天の



中、美味しい弁当、ビールをみんなでいただき、楽しいひと時を過ごしました。



お知らせ

- ・JR連合第28回定期大会
 - 日時・6月11日(火)
 - 13時〜12日(水)12時まで
 - 場所・「東武ホテルレバンド東京」
- ・第5回代表者会議
 - 日時・6月12日(火)
 - 13時から
 - 場所・本部事務所

隣家の火事が我が家に！さて、保障はどうなる？

交運共済の火災共済なら、自家出火はもちろん隣家の火災による被害も保障。地震や台風などの自然災害保障も充実。



大切な家が災害にあつたら
火災共済/地震風水害共済